

九州域内の資源循環オープンイノベーションを創出

GREENER

Spirit Of Zero

株式会社グリーナーは、廃棄物に関して、
IT化による管理はもちろん、
DX化による問題解決や変革を支援します。

×

Circular Park 九州

地球と共存するサーキュラーエコノミーとの実現

サーキュラーパーク九州では、九州の「地域循環」モデル
をつくり、これを広く 共有し世界へ展開します。
これまで捨てられていたモノを「資源」として循環させ、
原材料の調達と廃棄処分を減らし、脱炭素に貢献します

「グリーナー」と「Circular Park 九州」は、
資源循環ビジネスの社会実装による地域の発展に向けて、
九州域内における資源循環課題の解決によるオープンイノベーションを創出し、
持続可能な社会を実現します。

九州域内における資源循環オープンイノベーションの創出

国が提唱する「地域循環共生圏（それぞれの地域内で資源を循環させ、持続可能な社会を実現するための枠組み）」の推進に向け、「株式会社グリーナー」と「サーキュラーパーク九州株式会社」は、それぞれが保有する強みを活かし緊密に連携・協力し、「地域の皆さま」と「企業の皆さま」が抱える課題を一緒に解決することで、九州域内におけるオープンイノベーションを創出し、地域の「資源循環」と「経済発展」を同時に実現させ、持続可能な社会構築に寄与する取組みを進めていきます。



3 皆さまと一緒に

「地域の皆さま」の課題解決に向けて

グリーナーの知見・ノウハウ



サーキュラーパーク九州のネットワーク



グリーナーは、2024年1月に静岡県東伊豆町と包括連携協定を締結し、廃棄物のリサイクルをはじめとした地域協働事業「東伊豆プロジェクト」を推進しております。東伊豆は、静岡県内でもごみの廃棄量がワースト10に入る地域でしたが、地域から排出される生ごみを有機堆肥化する取り組みを行い、農作物のブランド化を推進する等、地域全体でのごみの削減を実現し、可能な限りごみを燃やさない町づくりを進めています。

今後、東伊豆プロジェクトで培ったグリーナーの知見・ノウハウとサーキュラーパーク九州の保有する産官学のネットワークを活用し、地域の資源循環課題の解決に繋がる取組みを検討。これにより、地域循環モデルを構築し、九州における地域課題の解決に繋がります。

「企業の皆さま」の課題解決に向けて

グリーナーのネットワーク



サーキュラーパーク九州の知見・ノウハウ

グリーナーが提供する廃棄物の処理・管理・分析システム（e c o p e）は、現在、九州でおよそ400社の企業（廃棄物排出事業者）さまが利用いただいております。企業の皆さまが日々抱えておられる廃棄物処理に関する課題をサーキュラーパーク九州の保有する再資源化に関する知見・ノウハウで、解決のお手伝いをさせていただきます。

GREENER

e c o p e を
利用する企業



企業の皆さまの資源循環課題



Circular Park 九州



再資源化に係る知見・ノウハウ



産官学の連携による実証・研究

GREENER



Circular Park 九州

地域循環モデルを構築し、

九州域内にその輪を広げ、

持続可能な社会を実現

グリーナーとサーキュラーパーク九州は、地域の皆さま、企業の皆さまと一緒に地域循環モデルを構築するとともに、九州域内に順次展開することで、九州全域に資源循環の輪を広げていきます。

